




馬

淨


校



山吉


件名簿
登


發付


長官

次官

局長


主査


属僚

案

普第二九七八號ノ三土

三月一日

案内 容歳十月十九日 時向船ニ於テ卒業証書授
與式并同日廿四日 祝賀式 天覧ノ爲ニ
各船差出之方 先取所市 達ノ儀 守市間
合ノ趣了 子右ハ別紙 写ノ用 出達 爲
案内 候 取 知 有 之 事 也
明治十七年三月三日

合計白長

内 局長

二百廿八

0432

参照

普第 二九九〇号ノ三

十六年十二月十九日
造船所一達

別紙 東海鎮字齊申出来ル二十三日曳船用トシ
テ其所三十馬力船借受度云々 蘭屈候条差廻方
可取計此旨相達候也

別紙

普第 二九九〇号

十六年十二月十八日
鎮字齊上請

来ル二十四日筑紫艦

天覧御内定ノ旨御達相成候ニ付テハ 横領賀碇
泊各艦管長其他供奉用ノ端船當港一差廻ニ候
ニ付右曳船用トシテ造船所三十馬力船来ル二
十三日御貸渡相成候様致度此旨上請仕候也

二百廿九

海軍省

0434
0435

全計

月 曳 船 用 ト シ	屈 候 茶 差 廻 方	テ ハ 横 額 賀 碇	港 一 差 廻 シ 候	馬 力 船 来 ル 二	上 請 仕 候 也
----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	----------------------------	-----------------------

0434
0435

金計与回差三付別紙

御指令

十六年正月十九日

申出ノ趣聞届差廻方造船所へ相達候事

海軍省

0436

内局

審

會四附第二五三号

有上歲上自... 諸事... 船... 此... 諸... 會...

普第二九七八號ノ三十 二百三十

每頁八行

受付

印

0437

海軍省
會計課長 藤田 正一

内
務省
秘書長 藤田 正一

0438

明治十六年十二月十七日

海軍省

電令案

横須賀

造船所

海軍省

十二月十九日海軍省造船所

式施行之日臨時官軍用ノ為ニ三十馬

力船ヲ明十八日中ニ横須賀ニ着込スル

明治十六年十二月十七日

0440

号外

三枚馬力船一匹に上申

本以十人の船海客船に御座り申
指與式に申上申御座り申
明後千の申に之を馬力船に御座り申
四枚馬力船に御座り申
上申也

吉事

吉事

吉事

吉事

中卒

海軍所川お徳殿

第百九十九號之三

二百廿二

海軍所

受取
上直
百
嚴
筆

0441

号外

軍業隊に我々の上は

東の予九の折所が経路の卒業の状
授與武より軍業隊の第一の隊に
付託する事ありしに由りて之の上は也

東の予九の折所が経路の卒業の状
授與武より軍業隊の第一の隊に
付託する事ありしに由りて之の上は也

東の予九の折所が経路の卒業の状

東の予九の折所が経路の卒業の状

東の予九の折所が経路の卒業の状

番号第二九三三號

二百世四

三十七

0445

三

○

淨寫

○

校合

○

姓名簿

○

發付

○

長官

次官

局長

○

主査

属僚

参査

○

三月十七日

村上

國軍軍務局長官事務官中込東三十九日在法内
 閣議決案第百九十八號施行
 可相成或古案取請所高
 素修也
 中込東三十九日在法内
 閣議決案第百九十八號施行
 可相成或古案取請所高
 素修也
 明治三十二年三月十七日

二百世五 海軍省

0447

号の

地例卒業証状授与式一列

上甲

専ら其の卒業一列授与万能地例

卒業証状授与式施行規程

席上授与式一列授与式

十二号 高所給与式

十二百十七号 高所給与式



高所給与式

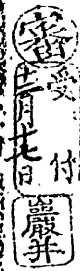
高所給与式

高所給与式

普第 一九六三號

二百廿六

高所給与式



0448

横濱
 中島角也
 内可為の信成其海也
 此三子馬力通船之者
 其言可也其言可也
 師方好也其言可也
 其言可也其言可也

二百廿七

海

0450



淨寫

校合

登

發付

長官

次官

局長

主査

属僚

小田



参査 村上

(四)

二月二日

此致 主査 村上 爲 届 花 氏 等 覽
入 費 手 續 之 旨 也

天 竺 臨 市 役 所

會 計 音 直 牒 普 第 二 九 七 八 號 九
例 文

二 月 六 日

二百七十三 海 軍 省

0451

主船第二十八号ノ十六

横濱港に於て船主不始 天災ノ為
以て管應入費ノ裁出由

一書白三紙出系九紙ハ裁出由

左ハ書初出九紙ハ号ノ八迄是ニ基キ管應年
十二月末四日横濱港に於テ船主不始 天
災ノ為大巨金裁減各者御尋ハ年終管調
料入費書裁ノ通ル者考以御出由也

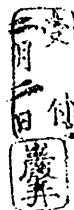
本船主御白長代理

海軍中佐中井南彌 

普第二九七八號 廿八

二百廿八

海軍中佐



0452

弓

淨寫

校合

件名簿
登録

發付


長官

次官

局長

参査

主査

属僚

 村上 一月三日

別紙會計弓田巻紙等類 天覽了即集算

被下假酒肴料、件供費覽候也

但官高省、且最前弓直下別紙成案、通所面

巻方所計、一筆、〆

二百廿九 海軍省

0454

第四卷一〇八号二

客年十二月廿七迄迄終 之覽 高田縣

系組負二酒肴料 諸君存金或於六百

七拾五兩 官由有六圓送百三拾四兩

該會報結書付一添 爲可部計 者

當少七二九七八号 一廿五ヲ以テ中ノ

ノ趣ヲ氣出申付由有二ありとも也 趣取

証書 高田縣 官由有六圓送百三拾四兩

方可部 以部計 一 爲可部計 者

十三年一月廿六

會計局長

高田縣 會計局長

爲可部計

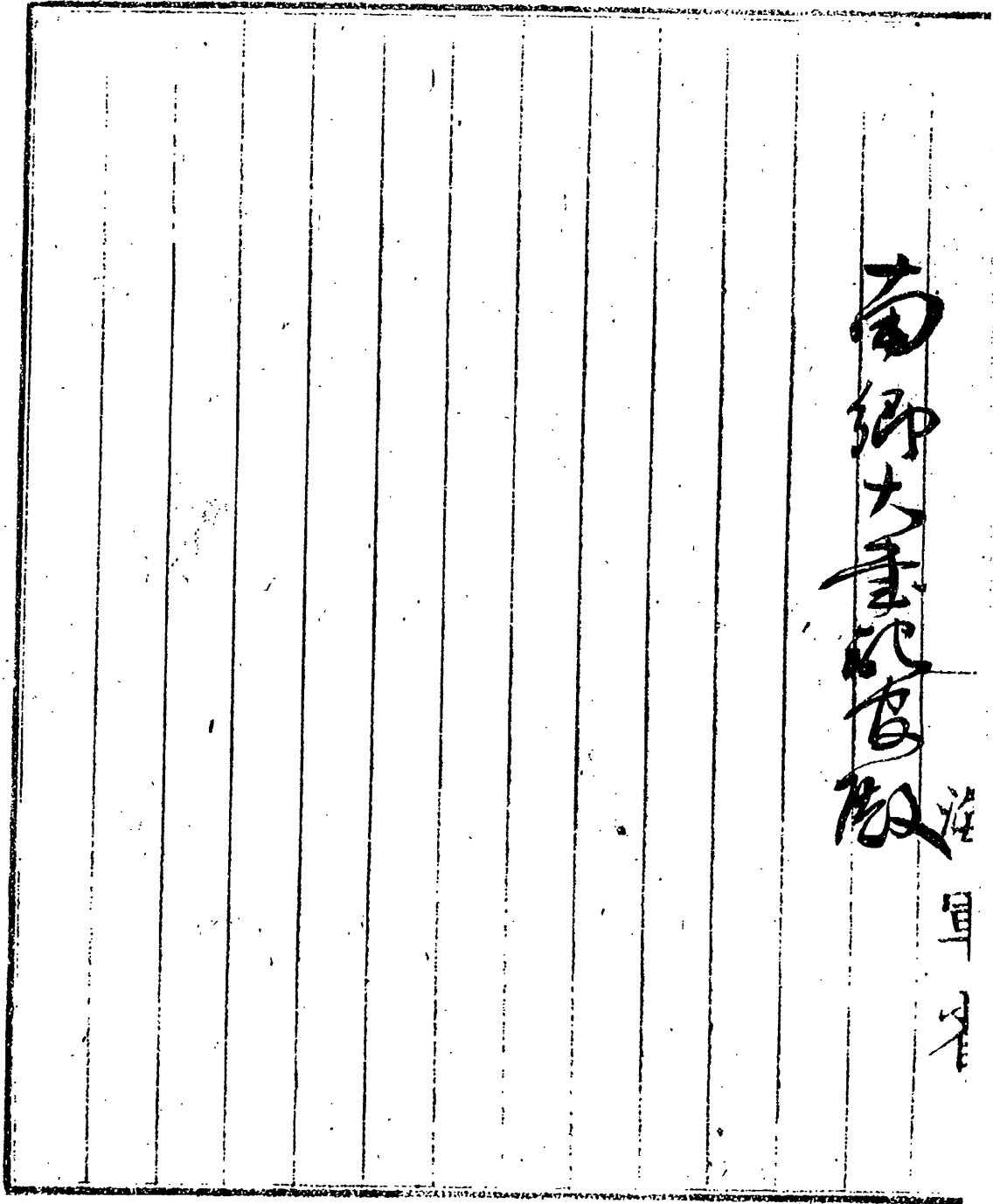
普第二九七八號

二百四十

一頁 一冊



0455



南郷大書院蔵

目録

0456/

淨寫

校

件名簿
登錄

發付

長官

次官

苟長

主査

属僚

参査

村一月十七日

抗案船案組負酒肴料下賜之義三付別紙
通官内書記官申裁准案在案相同也

鎮守府(中津藩)案普第二九七八號

客年十一月十四日曾抗案船天覽之旨同船

案組負酒肴料被下假三付右金貳拾百七

五錢也今般官内肴有廻付有之假案會計

局引也受取可有之无天酒肴料之義三付

年抗案金剛比長三船天覽之旨下賜假例

二百四十一

0457

準シ定人三寸下士官以上ハ貳拾五錢ノ一等奉
以下ハ拾貳或五厘ノ割合ニ有之額ニ准此段
申進候也

明準七年正月十六日 内局長

鎮守府長官

會計局

普第二九七八號

船隻船 天見見島回船乗組員酒肴料

袖下俵之付右金貳拾六圓七拾五錢ノ別紙金巻ヲ

以官内者有ヨ廻送有之ハ別紙普第二九七八

号廿四ノ通鎮守府申渡致直下条該金負

同府、海方貴島局、於此可然取計有之候也

明準七年正月十六日 内局長

會計局長

匣子宮内省(相廻)之申受願証書早(出)表
裁有之也

譜第二

九七八號

會券受願証書 宮内省(通)卷案

箱裝船 天覽(旨)回船 乘組員(酒)肴料也
下假(旨)右屋敷格(旨)七格(旨)五(旨)九(旨)十(旨)付(旨)出(旨)回(旨)附
有(旨)之(旨)因(旨)別(旨)紙(旨)受(旨)願(旨)証(旨)書(旨)乘(旨)差(旨)進(旨)也

明(旨)治(旨)十(旨)七(旨)年(旨)一(旨)月(旨)十(旨)九(旨)日(旨)南(旨)御(旨)海(旨)軍(旨)大(旨)書(旨)記(旨)官

宮内省記官 印

0459

二百四十二 海軍省

宮内省
庶務課
四〇號

明治
廿七年

宮内省に存置の筑紫船 天竺の古河船

年鑑買、酒肴料 常行存置之員並金員

及所お合に並駐在する以上年持条金別比致し

三艘 天竺の古河の海に流す周成申候し

船に並置の金別拾三圓七拾五錢三井銀り

預り及ラ及及目此条決查収し上の船は元

未半及也

明治十七年一月十二日 宮内書記官

南郷海軍大書記官殿

普第二九七八號ノ世

二百四十三

日

0460

淨寫



校合



件名簿
登録

發付



長官

次官



局長



参考



主査



属僚

一月七日

紫艦委員、賜相成、酒肴料、義、
官、書記官、相、向、候、也

普第二九七八號、廿二

三月廿四日、紫艦

天覽、同、艦、委員、酒肴料、被、下、方、

教、育、同、月、廿、六、日、付、以、其、員、并、金、

員、等、高、打、合、以、教、導、知、則、取、調、候、處、

其、人、員、別、紙、に、隨、二、有、之、候、間、酒肴料、

二百四十五

0464

海軍省

明治二十九年十月廿三日

天覽 第一号 陽紀 準 下士官以上

四十七人 以上 官 二十 官 拾五 官 一 官 一

兵以上 官 拾人 以上 官 拾五 官 一 官 一

以上 官 拾人 以上 官 拾五 官 一 官 一

以上 官 拾人 以上 官 拾五 官 一 官 一

以上 官 拾人 以上 官 拾五 官 一 官 一

明治二十九年十月廿三日

海軍省

0465

参照

往出第千三百六号

去月十日扶桑金剛比叡三艦

嚴覽節葉組者(酒肴料下賜候云々同日杉官
内大輔ヲ以被

仰出ノ趣モ有之其旨不取敢三艦長ノ相違置候
處右金額ノ義ハ海軍始ノ例ニ準シ艦長以下判任
官ヲテハ志人ニ付貳拾五匁生徒並卒夫ハ志人ニ付拾
貳匁五厘ヲ下賜リ可然卜存候ニ付所異存モ是
候半ハ夫ハ渡方可取計候条別紙三艦葉組ノ人
負ニ應ル金額由送付相成候様致被此旨及決
照會候也

二百四十六

海軍省

0466

飛騨守 藤原 隆 名

少尉 中 佐 杉 村 河 原

大尉 河 原 原 亮

中尉 中 村 西 亮

中尉 中 林 長 國

大 塚 暢 雄

少尉 栗 田 伸 村

成 田 徳 貞

少尉 補 松 本 和 吉

少尉 補 土 方 方 吉

仙 頭 武 央

大後藤生 湯地定隆

池田録高

深見有紀

榎本三右衛門 伊东茂治

鈴木三右衛門

松久友吉

栗原磨吉

榎本三右衛門 久保田勘吉

大月仙弥

中野馨 中川良助

榎本三右衛門 田代孝行

少中三右衛門 戸田玄雄

中野計 寺田元千

0471

藤中長
 少府補右田甲以
 学
 水長
 本長
 以上亦也

下士官

系長曹 清水
 石津
 江神
 三市
 水橋都三

二百四十九

0472

望北人率

系由多 宮崎 増子 氏

鈴木 徳子 氏

吉島 吉子 氏

橋本 希子 氏

岩倉 江崎 氏

系由多 宮内 宮 吉

三井 梅 氏

岩村 英介 氏

田邊 彦助 氏

吉田 彦 氏

高村 市子 氏

渡部 信 氏

二百五十一

望北人率

0474

市山勇次	安西磐太郎	三浦水吉	板中村吉次	尾形部金次郎	尾形田吉次	尾形信次	本橋重信	鈴木千代吉	高井徳吉	森	橋本新吉次	吉田益次郎
------	-------	------	-------	--------	-------	------	------	-------	------	---	-------	-------

注

0475

余	積	上	杉	枚	村	杉	吉	甲	河	久	新	石
橋	部	田	村	田	田	年	杉	原	右	多	田	津
都	房	希	至	志	房	梅	音	路	杉	多	光	十
人	八	以	以	以	以	以	以	以	以	以	山	九

0476

注 眞 斗

永野 政信

梅井 助政

佐藤 三之助

渡辺 義雄

河内 正次

大 中 久 吉

末 本 了 彦

堀 田 清 吉

板 橋 倉 松 吉 次

甲 子 小 吉 中 川 共 吉 吉

三 浦 重 三 郎

山 田 勇 吉

長 谷 川 碩 吉

0477

